

## 広島子どもの心支援ネットワーク第68回研修会報告

- 期日：2022年5月21日（土）13：30～17：30
- 場所：対面・オンラインハイブリッド開催
- 対面会場：広島グリーンアリーナミーティングルーム
- オンライン：Zoom
- テーマ「香港における包括的生徒指導の実際と日本のこれから」
- 内容：
  - 13：45～14:45 「企画意図と日本の動向」  
栗原慎二先生（広島大学大学院教授・AISES 代表理事）
  - 15：00～15：30 広島子どものこころ支援ネットワーク 2022 年度総会
  - 15：45～17：30 「香港の包括的生徒指導の実際と日本のこれから」  
発表者：中井俊之先生（広島市立小学校教諭・広島大学大学院博士課程後期2年）  
米田成先生（広島県／広島市 SC・広島大学大学院博士課程前期2年）  
山下直哉先生（広島市立中学校教諭・広島大学教職大学院2年）

### ◇ 「企画意図と日本の動向」 栗原慎二先生（広島大学大学院教授・AISES 代表理事）

#### ✓ 栗原先生と包括的生徒指導の出会い

高校の現場教員として教育相談に携わりながら、より良い教育相談を模索。50回以上の海外視察を通して、「日本版の包括的アプローチ」の必要性を感じ、日本の教育の強みである、「教員の協調性」「子ども想いの教員の資質」などを活かした、日本の学校教育でも実施可能な日本版包括的生徒指導であるマルチレベルアプローチの研究、提唱。

#### ✓ シンガポールの実践紹介

韓国、シンガポール、台湾、香港など、アジアの国でも標準となっている CSGCA（包括的生徒指導・教育相談アプローチ）の一例としてシンガポールの取り組みを紹介。教育のポリシーやいじめ対処全校アプローチ、教員養成の仕組みなど、日本との圧倒的な差が示され、日本の生徒指導・教育相談の改善の必要性を強く提案。

#### ✓ 香港の CSGCA

香港の CSGCA は、ガイダンスティーチャーを中心に進められていることや、ガイダンスティーチャーが教員となってからの研修により養成されることなど、日本の教育制度に馴染みやすいことから、今回、香港の CSGCA の紹介を行うことを説明。

### ◇ 「香港の包括的生徒指導の実際と日本のこれから」－AISES 主催シンポジウム報告－

#### ✓ 米田成先生（広島県／広島市 SC・広島大学大学院博士課程前期2年）

アメリカの ASCA（American School Counselor Association）と香港の PGE（Personal Growth Education）とを比較しながら、CSGCA の基本的概念やポリシー、具体的な実践目標、実践のためのサポート体制の枠組みを紹介。

- ✓ 山下直哉先生（広島市立中学校教諭・広島大学教職大学院2年）

香港のアズベリー・メソジスト小学校のCSGCA実践の具体的な取り組みを紹介。学校全体の取り組みであるTier1，クラスレベルのアプローチであるTier2，個別のニーズに対するアプローチであるTier3について，それぞれ具体的な取り組みを詳しく説明。

- ✓ 中井俊之先生（広島市立小学校教諭・広島大学大学院博士課程後期2年）

香港のCSGCAを中心になって進めるガイダンスティーチャーを養成するための研修プログラムについて紹介。102時間の基本的認定コースと48時間のマネジメントリーダー認定コースについて，それぞれのコースで設定されている5段階のモジュールの具体的な内容を詳細に説明。